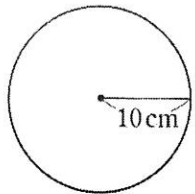


# 小テスト5 ( )組( )

1 次の円の面積と周の長さを求めなさい。



面積 =  $10 \times 10 \times 3.14$   
 $= 314$   
 周の長さ =  $20 \times 3.14$   
 $= 62.8$

面積 = 半径 × 半径 × 3.14  
 周の長さ = 直径 × 3.14

(円周率は3.14とする。)

面積...  $314 \text{ cm}^2$       周の長さ...  $62.8 \text{ cm}$

2 次の数の絶対値を答えなさい。 → 数直線上での、0からの距離。

① -8

( 8 )

② +5

( 5 )

③  $-\frac{5}{2}$

(  $\frac{5}{2}$  )

④ +3.7

( 3.7 )

3 次の口に不等号を書き入れて、2数の大小を表しなさい。

① 6 > 3

② -5 < 3

③  $-2 > -6$

絶対値2 < 絶対値6

④  $-3.2 > -5.4$

絶対値3.2 < 絶対値5.4

負の数、絶対値が大きいほど、小さくなる!!

4 次の3つの数の大小関係を、不等号を使って表しなさい。

$-4, -7, 5$   
 $4 < 7$

$-7 < -4 < 5$

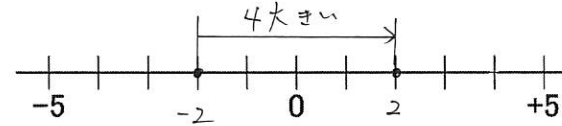
-4 > -7 < 5 としないように注意!!  
 数が3つ以上あるときは、  
 小さい順に並び変えます!!

点

# 小テスト6 ( )組( )

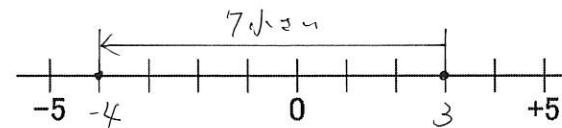
1 数直線を使って、次の数を求めなさい。

① -2より4大きい数... ( 2 )

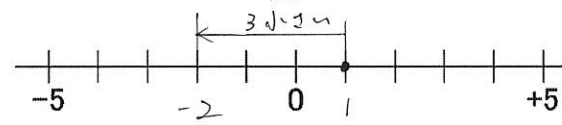


大きい数を考える時 → 右へ  
 小さい数を考える時 → 左へ

② 3より7小さい数... ( -4 )

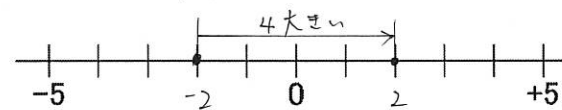


③ 1より-3大きい数... ( -2 )

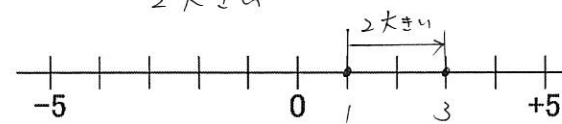


③④⑤は、  
 正の数を使った表現  
 に言い換えると  
 分かりやすい!!

④ -2より-4小さい数... ( 2 )



⑤ 1より-2小さい数... ( 3 )



点